

「STOP！転倒災害プロジェクト」

平成27年1月から開始した「STOP！転倒災害プロジェクト2015」は関係各位のご協力をいただき推進して参りましたが、全国では前年より2.8%の減少(平成27年12月末現在の速報値、以下「速報値」という。)となるなど一定の成果が得られたものの、山口県内では7.9%の増加(速報値)となり十分な成果は得られませんでした。

山口県内の休業4日以上之死傷災害は、平成25年、26年と過去最少となるなど順調に減少していましたが、平成27年は1,183人(速報値)と前年同期比で104人、9.6%の大幅な増加に転じています。転倒災害は全災害の4分の1を占めており、災害件数の減少のためには転倒災害防止対策の定着が強く求められます。このため、平成29年までに平成24年の死傷災害件数を15%以上減少させることを目標とした第12次労働災害防止計画の達成のためには、更なる取組が必要となっています。

こうしたことから、山口労働局では昨年取り組んだ「STOP！転倒災害プロジェクト2015」を期間を設けずに継続することとした厚生労働省と同様に、本年から「STOP！転倒災害プロジェクト」として取り組むこととしました。

転倒災害は、老若男女を問わず発生する可能性がある身近な災害であり、また、災害防止に取り組み易い災害の一つでもあります。

皆様の事業場でも、転倒災害の芽を摘み取るために、**安全教育**を実施して労働者の意識高揚を図るとともに、**3Sや4S活動**などにより安全な通路や作業床を確保しましょう。また、**ヒヤリハット事例**を収集したり、**リスクアセスメント**を実施するなどして、職場の危険個所や改善個所を洗い出し、通路や作業床の平滑化、防滑処理、手すりの設置あるいは必要な照度の確保又は適切な防滑用靴の着用など災害防止に努めましょう。

平成28年1月

山口労働局

《参考》

[1 STOP！ 転倒災害プロジェクト実施要綱](#)

[2 リーフレット](#)

[3 山口労働局管内における転倒災害の発生状況\(平成27年は12月末の速報値\)](#)

[4 あんぜんプロジェクト\(厚生労働省HP\)](#)